

訪問介護ふくはち 重要事項説明書

あなた（又はあなたの家族）が利用しようと考えている指定訪問介護サービスについて、契約を締結する前に知っておいていただきたい内容を、説明いたします。わからないこと、わかりにくいことがあれば、遠慮なく質問をしてください。

この「重要事項説明書」は、「大阪府指定居宅サービス事業等の人員、設備、運営等に関する基準等を定める条例（平成 24 年大阪府条例第 115 号）」に定める「指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準（平成 11 年厚生省令第 37 号）」第 10 条の規定に基づき、指定訪問介護サービス提供契約締結に際して、ご注意いただきたいことを説明するものです。

1 指定訪問介護サービスを提供する事業者について

事業者名称	株式会社ふくはち
代表者氏名	代表取締役 榎本 重敏
本社所在地 (連絡先及び電話番号等)	大阪府泉南市信達大苗代 7 6 5 番地 ☎072-480-2025 ファックス 072-480-2005
法人設立年月日	平成 1 5 年 3 月 3 日

2 利用者に対してのサービス提供を実施する事業所について

(1) 事業所の所在地等

事業所名称	訪問介護ふくはち
介護保険指定 事業所番号	大阪府指定事業所番号 2 7 7 5 6 0 0 5 4 3
事業所所在地	大阪府泉南市信達大苗代 7 6 5 番地
連絡先 相談担当者名	Tel072-480-2025 fax072-480-2005 管理者 永井 富美子
事業所の通常の 事業の実施地域	泉南市、阪南市、田尻町

(2) 事業の目的及び運営の方針

事業の目的	利用者の意思及び人格を尊重し適切な訪問介護サービスの提供の確保
運営の方針	利用者の可能な限り、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう配慮し利用者の要介護状態の軽減もしくは悪化の防止又は要介護状態となることの予防に資するよう、その目標を設定しサービス計画に準じた身体介護、生活援助にわたる援助を行います。また必要なときに必要な訪問介護の提供ができるように努めるものとする。

(3) 事業所窓口の営業日及び営業時間

営業日	月曜日から土曜日まで（ただし土曜日は午前 9 時～午後 1 時） ただし、国民の祝日（振り替え休日を含む）及び年末年始（12月30日から1月3日）及びお盆（8月13日から8月15日）を除きます
営業時間	午前 9 時から午後 5 時まで ただし、利用者の希望に応じて、サービスの提供については、24時間対応可能な体制を整えるものとします。

(4) サービス提供可能な日と時間帯

サービス提供日	月曜日から土曜日。ただし祝日、盆休み(8/13~8/15)年末年始(12/30~1/3)までを除く。(休日も相談に応じます)
サービス提供時間	午前7時から午後11時まで

(5) 事業所の職員体制

管理者	(氏名) 永井 富美子
-----	-------------

職	職務内容	人員数
管理者	<ol style="list-style-type: none">1 従業者及び業務の管理を、一元的に行います。2 従業者に、法令等の規定を遵守させるため必要な指揮命令を行います。	常勤1名
サービス提供責任者	<ol style="list-style-type: none">1 指定訪問介護の利用の申込みに係る調整を行います。2 訪問介護計画の作成並びに利用者等への説明を行い同意を得ます。利用者へ訪問介護計画を交付します。3 指定訪問介護の実施状況の把握及び訪問介護計画の変更を行います。4 訪問介護員等に対する技術指導等のサービスの内容の管理を行います。5 利用者の状態の変化やサービスに関する意向を定期的に把握します。6 居宅介護支援事業者等に対し、サービスの提供に当たり把握した利用者の服薬状況、口腔機能その他の利用者の心身の状態及び生活の状況に係る必要な情報の提供を行います。7 サービス担当者会議への出席等により、居宅介護支援事業者と連携を図ります。8 訪問介護員等に対し、具体的な援助目標及び援助内容を指示するとともに、利用者の状況についての情報を伝達します。9 訪問介護員等の業務の実施状況を把握します。10 訪問介護員等の能力や希望を踏まえた業務管理を実施します。11 訪問介護員等に対する研修、技術指導等を実施します。12 その他サービス内容の管理について必要な業務を実施します。	常勤2名 非常勤1名
訪問介護員	<ol style="list-style-type: none">1 訪問介護計画に基づき、日常生活を営むのに必要な指定訪問介護のサービスを提供します。2 サービス提供責任者が行う研修、技術指導等を受けることで介護技術の進歩に対応し、適切な介護技術をもってサービス提供します。3 サービス提供後、利用者の心身の状況等について、サービス提供責任者に報告を行います。4 サービス提供責任者から、利用者の状況についての情報伝達を受けます。	非常勤23名
事務職員	介護給付費等の請求事務及び通信連絡事務等を行います。	非常勤1名

3 提供するサービスの内容及び費用について

(1) 提供するサービスの内容について

サービス区分と種類		サービスの内容
訪問介護計画の作成		利用者に係る居宅介護支援事業者が作成した居宅サービス計画（ケアプラン）に基づき、利用者の意向や心身の状況等のアセスメントを行い、援助の目標に応じて具体的なサービス内容を定めた訪問介護計画を作成します。
身体介護	食事介助	食事の介助を行います。
	入浴介助	入浴（全身浴・部分浴）の介助や清拭（身体を拭く）、洗髪などを行います。
	排泄介助	排泄の介助、おむつ交換を行います。
	特段の専門的配慮をもって行う調理	医師の指示に基づき、適切な栄養量及び内容を有する特別食（腎臓病食、肝臓病食、糖尿病食、胃潰瘍食、貧血食、膵臓病食、脂質異常症食、痛風食、嚥下困難者のための流動食等）の調理を行います。
	更衣介助	上着、下着の更衣の介助を行います。
	身体整容	日常的な行為としての身体整容を行います。
	体位変換	床ずれ予防のための、体位変換を行います。
	移動・移乗介助	室内の移動、車いす等へ移乗の介助を行います。
	服薬介助	配剤された薬の確認、服薬のお手伝い、服薬の確認を行います。
	起床・就寝介助	ベッドへの誘導、ベッドからの起き上がりの介助を行います。
	自立生活支援・重度化防止のための見守りの援助	<ul style="list-style-type: none"> ○ 利用者と一緒に手助けや声かけ及び見守りしながら行う調理、配膳、後片付け（安全確認の声かけ、疲労の確認を含む。）を行います。 ○ 入浴、更衣等の見守り（必要に応じて行う介助、転倒予防のための声かけ、気分の確認などを含む。）を行います。 ○ ベッドの出入り時など自立を促すための声かけ（声かけや見守り中心で必要な時だけ介助）を行います。 ○ 自ら適切な服薬ができるよう、服薬時において、直接介助は行わずに、側で見守り、服薬を促します。 ○ 利用者と一緒に手助けや声かけ及び見守りしながら掃除、整理整頓を行います。 ○ 排泄等の際の移動時、転倒しないように側について歩きます。（介護は必要時だけで、事故がないように常に見守る。） ○ 車いす等での移動介助を行って店に行き、利用者が自ら品物を選べるよう援助します。 ○ 洗濯物を一緒に干したりたたんだりすることにより自立支援を促すとともに、転倒予防等のための見守り・声かけを行います。
生活援助	買物	利用者の日常生活に必要な物品の買い物を行います。
	調理	利用者の食事の用意を行います。
	掃除	利用者の居室の掃除や整理整頓を行います。
	洗濯	利用者の衣類等の洗濯を行います。
通院等のための乗車又は降車の介助		通院等に際して、訪問介護員等が運転する自動車への移動・移乗の介助を行います。（移送に係る運賃は別途必要になります。）

(2) 訪問介護員の禁止行為

訪問介護員はサービスの提供に当たって、次の行為は行いません。

- ① 医療行為
 - ② 利用者又は家族の金銭、預貯金通帳、証書、書類などの預かり
 - ③ 利用者又は家族からの金銭、物品、飲食の授受
 - ④ 利用者の同居家族に対するサービス提供
 - ⑤ 利用者の日常生活の範囲を超えたサービス提供（大掃除、庭掃除など）
 - ⑥ 利用者の居宅での飲酒、喫煙、飲食
 - ⑦ 身体的拘束その他利用者の行動を制限する行為（利用者又は第三者等の生命や身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除く）
 - ⑧ その他利用者又は家族等に対して行う宗教活動、政治活動、営利活動、その他迷惑行為
- (3) 提供するサービスの利用料、利用者負担額（介護保険を適用する場合）について

区分	援助項目	所要時間	単位	サービス利用料	利用者負担額
	サービス種類				
身体介護	身体 0	20 分未満	179	1,865 円	187 円
	身体 1	20 分以上 30 分未満	268	2,792 円	280 円
	身体 2	30 分以上 1 時間未満	426	4,432 円	444 円
	身体 3	1 時間以上 時間 30 分	624	6,502 円	651 円
	身体 4	1 時間 30 分以上 2 時間	714	7,439 円	744 円
	身体 5	2 時間以上 2 時間 30 分	804	8,377 円	838 円
生活援助	生活 2	20 分以上 45 分未満	197	2,052 円	206 円
	生活 3	45 分以上	242	2,521 円	253 円
身体+生活	身 1 生 1	50 分(30 分+20 分)	340	3,542 円	355 円
	身 1 生 2	1 時間(30 分+30 分)	411	5,282 円	529 円
	身 1 生 3	1 時間 15 分(30 分+45 分)	483	5,032 円	504 円
	身 2 生 1	1 時間 20 分(60 分+20 分)	497	5,178 円	518 円
	身 2 生 2	1 時間 45 分(60 分+45 分)	569	5,928 円	593 円
	身 3 生 1	1 時間 50 分(90 分+20 分)	695	7,241 円	725 円
	身 3 生 2	2 時間 15 分(90 分+45 分)	767	7,992 円	800 円
通院等ための乗車又は降車の介助 (別途運賃がかかります)			107	1,114 円	112 円

※平常の時間帯（午前 8 時から午後 6 時）での料金表です

	加 算	利用料	利用者負担額	算 定 回 数 等
要介護度による区分なし	特 定 事 業 所 加 算 (Ⅱ)	所定単位数の (Ⅱ)10/100 に相当する単位	左記の 1割～3割	1回当たり
	緊 急 時 訪 問 介 護 加 算	1,042円	104～312円	1回の要請に対して1回
	初 回 加 算	2,084円	214～642円	初回のみ
	介 護 職 員 等 処 遇 改 善 加 算 (Ⅰ)	所定単位数の 245/1000	左記の 1割～3割	1月当たり
<p>※ 夜間（午後6時から午後10時まで）、早朝（午前6時から午前8時まで）25%、深夜（午後10時から午前6時まで）は50%の割増料金が加算されます。</p> <p>※ 上記金額は介護保健法で定められた地域区分別単価10円42銭を含んでおります</p> <p>※ 利用者負担割合2割負担、3割負担の方は上記利用者負担額は異なります</p> <p>※ ①当事業所の所在する建物と同一の敷地内若しくは隣接する敷地内の建物に居住する利用者（②に該当する場合を除く）又は当事業所における一月当たりの利用者が同一の建物に20人以上居住する建物の利用者に対し、訪問介護を行った場合は上記金額の88/100となります。</p> <p>②当事業所の所在する建物と同一の敷地内若しくは隣接する敷地内の建物に居住する利用者の人数が1月あたり50人以上の建物に居住する利用者に対し、訪問介護を行った場合は上記金額の85/100となります。</p> <p>※ 特定事業所加算は、サービスの質の高い事業所を積極的に評価する観点から、人材の質の確保や介護職員の活動環境の整備、重度要介護者への対応などを行っている事業所に認められる加算です。</p> <p>※ 緊急時訪問介護加算は、利用者やその家族等からの要請を受けて、サービス提供責任者が介護支援専門員と連携を図り、介護支援専門員が必要と認めたときに、訪問介護員等が居宅サービス計画にない指定訪問介護（身体介護）を行った場合に加算します。</p> <p>※ 初回加算は、新規に訪問介護計画を作成した利用者に対して、初回に実施した指定訪問介護と同月内に、サービス提供責任者が、自ら指定訪問介護を行う場合又は他の訪問介護員等が指定訪問介護を行う際に同行訪問した場合に加算します。</p> <p>※ 介護職員等処遇改善加算は、介護職員の処遇を改善するために賃金改善や資質の向上等の取組みを行う事業所に認められる加算です。</p>				

※（利用料について、事業者が法定代理受領を行わない場合）上記に係る利用料は、全額をいったんお支払いいただきます。この場合、「サービス提供証明書」を交付しますので、「領収書」を添えてお住まいの市町村に、利用者負担額を除いた居宅介護サービス費の支給申請を行ってください。

◇ 保険給付として不適切な事例への対応について

(1) 次に掲げるように、保険給付として適切な範囲を逸脱していると考えられるサービス提供を求められた場合は、サービス提供をお断りする場合があります。

① 「直接本人の援助」に該当しない行為

主として家族の利便に供する行為又は家族が行うことが適当であると判断される行為

- ・ 利用者以外のものに係る洗濯、調理、買い物、布団干し
- ・ 主として利用者が使用する居室等以外の掃除

- ・ 来客の応接（お茶、食事の手配等）
- ・ 自家用車の洗車・清掃 等

② 「日常生活の援助」に該当しない行為

訪問介護員が行わなくても日常生活を営むのに支障が生じないと判断される行為

- ・ 草むしり
- ・ 花木の水やり
- ・ 犬の散歩等ペットの世話 等

日常的に行われる家事の範囲を超える行為

- ・ 家具・電気器具等の移動、修繕、模様替え
- ・ 大掃除、窓のガラス磨き、床のワックスがけ
- ・ 室内外家屋の修理、ペンキ塗り
- ・ 植木の剪定等の園芸
- ・ 正月、節句等のために特別な手間をかけて行う調理 等

(2) 保険給付の範囲外のサービス利用をご希望される場合は、居宅介護支援事業者又は市町村に連絡した上で、ご希望内容に応じて、市町村が実施する軽度生活援助事業、配食サービス等の生活支援サービス、特定非営利活動法人（NPO法人）などの住民参加型福祉サービス、ボランティアなどの活用のための助言を行います。

(3) 上記におけるサービスのご利用をなさらず、当事業所におけるサービスをご希望される場合は、別途契約に基づく介護保険外のサービスとして、利用者の全額自己負担によってサービスを提供することは可能です。なおその場合は、居宅サービス計画の策定段階における利用者の同意が必要となることから、居宅介護支援事業者に連絡し、居宅介護サービス計画の変更の援助を行います。

4 その他の費用について

① 交通費	利用者の居宅が、通常の事業の実施地域以外の場合、運営規程の定めに基づき、交通費の実費を請求いたします。 なお、自動車を使用した場合は（運営規程に記入されている内容を記載する）により請求いたします。	
② キャンセル料	12時間前までのご連絡の場合	キャンセル料は不要です
	12時間前までにご連絡のない場合	1提供当たり一律に1,000円を請求いたします。
※ただし、利用者の病状の急変や急な入院等の場合には、キャンセル料は請求いたしません。		
③ サービス提供に当たり必要となる利用者の居宅で使用する電気、ガス、水道の費用	利用者の別途負担となります。	
④ 通院・外出介助における訪問介護員等の公共交通機関等の交通費	実費相当を請求いたします。	

5 利用料、利用者負担額（介護保険を適用する場合）

その他の費用の請求及び支払い方法について

<p>① 利用料、利用者負担額（介護保険を適用する場合）、その他の費用の請求方法等</p>	<p>ア 利用料、利用者負担額（介護保険を適用する場合）及びその他の費用の額はサービス提供ごとに計算し、利用月ごとの合計金額により請求いたします。</p> <p>イ 上記に係る請求書は、利用明細を添えて利用月の翌月 15 日までに利用者あてにお届け（郵送）します。</p>
<p>② 利用料、利用者負担額（介護保険を適用する場合）、その他の費用の支払い方法等</p>	<p>ア サービス提供の都度お渡しするサービス提供記録の利用者控えと内容を照合のうえ、請求月の末日までに、下記のいずれかの方法によりお支払い下さい。</p> <p>（ア）紀陽銀行尾崎支店普 N o. 651577 への振り込み （イ）利用者指定口座（ゆうちょに限る）からの自動振替 （ウ）現金支払い</p> <p>イ お支払いの確認をしましたら、支払い方法の如何によらず、領収書をお渡ししますので、必ず保管されますようお願いいたします。（医療費控除の還付請求の際に必要となることがあります。）</p>

※ 利用料、利用者負担額（介護保険を適用する場合）及びその他の費用の支払いについて、正当な理由がないにもかかわらず、支払い期日から 3 月以上遅延し、さらに支払いの督促から 14 日以内に支払いが無い場合には、サービス提供の契約を解除した上で、未払い分をお支払いいただくことがあります。

6 担当する訪問介護員等の変更をご希望される場合の相談窓口について

<p>利用者のご事情により、担当する訪問介護員等の変更を希望される場合は、右のご相談担当者までご相談ください。</p>	<p>相談担当者氏名</p>	<p>（氏名）永井 富美子</p>
	<p>連絡先電話番号</p>	<p>（電話番号）072-480-2025</p>
	<p>同 FAX 番号</p>	<p>（FAX 番号）072-480-2005</p>
	<p>受付日及び受付時間</p>	<p>（受付曜日と時間帯）24 時間</p>

※ 担当する訪問介護員等の変更に関しては、利用者のご希望をできるだけ尊重して調整を行いますが、当事業所の人員体制などにより、ご希望にそえない場合もありますことを予めご了承ください。

※ 第三者評価の実施は無しです。

7 サービスの提供に当たって

(1) サービスの提供に先立って、介護保険被保険者証に記載された内容（被保険者資格、要介護認定の有無及び要介護認定の有効期間）を確認させていただきます。被保険者の住所などに変更があった場合は速やかに当事業者にお知らせください。

(2) 利用者が要介護認定を受けていない場合は、利用者の意思を踏まえて速やかに当該申請が行われるよう必要な援助を行います。また、居宅介護支援が利用者に対して行われていない等の場合であって、必要と認められるときは、要介護認定の更新の申請が、遅くとも利用者が受けている要介護認定の有効期間が終了する 30 日前にはなされるよう、必要な援助を行います。

- (3) 利用者に係る居宅介護支援事業者が作成する「居宅サービス計画(ケアプラン)」に基づき、利用者及び家族の意向を踏まえて、指定訪問介護の目標、当該目標を達成するための具体的なサービスの内容等を記載した「訪問介護計画」を作成します。なお、作成した「訪問介護計画」は、利用者又は家族にその内容の説明を行い、同意を得た上で交付いたしますので、ご確認いただくようお願いします。
- (4) サービス提供は「訪問介護計画」に基づいて行います。なお、「訪問介護計画」は、利用者等の心身の状況や意向などの変化により、必要に応じて変更することができます。
- (5) 訪問介護員等に対するサービス提供に関する具体的な指示や命令は、すべて当事業者が行います。実際の提供に当たっては、利用者の心身の状況や意向に十分な配慮を行います。

8 虐待の防止について

事業者は、利用者等の人権の擁護・虐待の防止等のために、次に掲げるとおり必要な措置を講じます。

- (1) 虐待防止に関する責任者を選定しています。

虐待防止に関する責任者	管理者 永井 富美子
-------------	------------

- (2) 成年後見制度の利用を支援します。
- (3) 苦情解決体制を整備しています。
- (4) 従業者に対して、虐待防止を啓発・普及するための研修を実施しています。
- (5) 介護相談員を受入れます。
- (6) サービス提供中に、当該事業所従業者又は養護者（現に養護している家族・親族・同居人等）による虐待を受けたと思われる利用者を発見した場合は、速やかに、これを市町村に通報します。

9 秘密の保持と個人情報の保護について

① 利用者及びその家族に関する秘密の保持について	<p>ア 事業者は、利用者の個人情報について「個人情報の保護に関する法律」、「個人情報の保護に関する法律についてのガイドライン」及び「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス」を遵守し、適切な取扱いに努めるものとします。</p> <p>イ 事業者及び事業者の使用する者（以下「従業者」という。）は、サービス提供をする上で知り得た利用者及びその家族の秘密を正当な理由なく、第三者に漏らしません。</p> <p>ウ また、この秘密を保持する義務は、サービス提供契約が終了した後においても継続します。</p> <p>エ 事業者は、従業者に、業務上知り得た利用者又はその家族の秘密を保持させるため、従業者である期間及び従業者でなくなった後においても、その秘密を保持すべき旨を、従業者との雇用契約の内容とします。</p>
--------------------------	---

② 個人情報の保護について	<p>ア 事業者は、利用者から予め文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議等において、利用者の個人情報を用いません。また、利用者の家族の個人情報についても、予め文書で同意を得ない限り、サービス担当者会議等で利用者の家族の個人情報を用いません。</p> <p>イ 事業者は、利用者及びその家族に関する個人情報が含まれる記録物（紙によるものの他、電磁的記録を含む。）については、善良な管理者の注意をもって管理し、また処分の際にも第三者への漏洩を防止するものとします。</p> <p>ウ 事業者が管理する情報については、利用者の求めに応じてその内容を開示することとし、開示の結果、情報の訂正、追加又は削除を求められた場合は、遅滞なく調査を行い、利用目的の達成に必要な範囲内で訂正等を行うものとします。（開示に際して複写料などが必要な場合は利用者の負担となります。）</p>
---------------	--

10 身体拘束について 事業者は、原則として利用者に対して身体拘束を行いません。ただし、自傷他害等のおそれがある場合など、利用者本人または他人の生命・身体に対して危険が及ぶことが考えられるときは、利用者に対して説明し同意を得た上で、次に掲げることに留意して、必要最小限の範囲内で行うことがあります。その場合は、身体拘束を行った日時、理由及び態様等についての記録を行います。また事業者として、身体拘束をなくしていくための取り組みを積極的に行います。

(1) 緊急性……直ちに身体拘束を行わなければ、利用者本人または他人の生命・身体に危険が及ぶことが考えられる場合に限ります。

(2) 非代替性……身体拘束以外に、利用者本人または他人の生命・身体に対して危険が及ぶことを防止することができない場合に限ります。

(3) 一時性……利用者本人または他人の生命・身体に対して危険が及ぶことがなくなった場合は、直ちに身体拘束を解きます。

11 緊急時の対応について

サービス提供中に、利用者に病状の急変が生じた場合その他必要な場合は、速やかに主治の医師への連絡を行う等の必要な措置を講じるとともに、利用者が予め指定する連絡先にも連絡します。

事業者	株式会社ふくはち	代表取締役 榎本 重敏
	電話番号	072-480-2025
主治医	利用者の主治医	
	所属医療機関名称	
	所在地及び電話番号	
家族等	緊急連絡先家族等	
	住所及び電話番号	

12 事故発生時の対応方法について

利用者に対する指定訪問介護の提供により事故が発生した場合は、市町村、利用者の家族、利用者に係る居宅介護支援事業者等に連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。

また、利用者に対する指定訪問介護の提供により賠償すべき事故が発生した場合は、損害賠償を速やかに行います。

なお、事業者は、下記の損害賠償保険に加入しています。

保険会社名	共栄火災海上保険株式会社
保険名	居宅介護事業者保険
補償の概要	居宅サービス事業者等の業務遂行に起因して生ずる利用者(要介護者・家族)・第三者に対する法律上の賠償責任を負担することによって被る損害を補償します。

13 身分証携行義務

訪問介護員等は、常に身分証を携行し、初回訪問時及び利用者又は利用者の家族から提示を求められた時は、いつでも身分証を提示します。

14 心身の状況の把握

指定訪問介護の提供に当たっては、居宅介護支援事業者が開催するサービス担当者会議等を通じて、利用者の心身の状況、その置かれている環境、他の保健医療サービス又は福祉サービスの利用状況等の把握に努めるものとします。

15 居宅介護支援事業者等との連携

- (1) 指定訪問介護の提供に当たり、居宅介護支援事業者及び保健医療サービス又は福祉サービスの提供者と密接な連携に努めます。
- (2) サービス提供の開始に際し、この重要事項説明に基づき作成する「訪問介護計画」の写しを、利用者の同意を得た上で居宅介護支援事業者に速やかに送付します。
- (3) サービスの内容が変更された場合又はサービス提供契約が終了した場合は、その内容を記した書面又はその写しを速やかに居宅介護支援事業者に送付します。

16 サービス提供の記録

- (1) 指定訪問介護の実施ごとに、そのサービスの提供日、内容及び利用料等を、サービス提供の終了時に利用者の確認を受けることとします。また、利用者の確認を受けた後は、その控えを利用者に交付します。
- (2) 指定訪問介護の実施ごとに、サービス提供の記録を行うこととし、その記録はサービスを提供した日から5年間保存します。
- (3) 利用者は、事業者に対して保存されるサービス提供記録の閲覧及び複写物の交付を請求することができます。

17 衛生管理等

- (1) 訪問介護員等の清潔の保持及び健康状態について、必要な管理を行います。
- (2) 事業所の設備及び備品等について、衛生的な管理に努めます。

18 指定訪問介護サービス内容の見積もりについて

- このサービス内容の見積もりは、あなたの居宅サービス計画に沿って、事前にお伺いした日常生活の状況や利用の意向に基づき作成したものです。

サービス提供責任者（訪問介護計画を作成する者）

氏名 永井 富美子 _____（連絡先：072-480-2025）

氏名 菅森 恵美 _____

氏名 佃 直美 _____

(1) 提供予定の指定訪問介護の内容と利用料、利用者負担額（介護保険を適用する場合）

曜日	訪問時間帯	サービス 区分・種類	サービス内容	介護保険 適用の有無	利用料	利用者 負担額
月					円	円
火						
水						
木					円	円
金						
土						
日						
1週当たりの利用料、利用者負担額（見積もり）合計額					円	円

(2) その他の費用

① 交通費の有無	無
② キャンセル料	重要事項説明書 4-②記載のとおりです。
③ サービス提供に当たり必要となる利用者の居宅で使用する電気、ガス、水道の費用	重要事項説明書 4-③記載のとおりです。
④ 通院・外出介助における訪問介護員等の公共交通機関等の交通費	重要事項説明書 4-④記載のとおりです。

(3) 1か月あたりの利用者負担額（利用料と運賃）のめやす

利用料負担額の合計月額の日安額 （下記の運賃含む）	
乗降介助の往復料金 （ 病院等の場合）	円
乗降介助の往復料金 （ 病院等の場合）	円
保険外の往復料金 （ 等の場合）	

※ここに記載した金額は、この見積もりにより概算のものです。実際のお支払いは、サービス種類の組み合わせ、利用状況などにより変動します。

※この見積もりの有効期限は、説明の日から1か月以内とします。

19 サービス提供に関する相談、苦情について

(1) 苦情処理の体制及び手順

提供した指定訪問介護に係る利用者及びその家族からの相談及び苦情を受け付けるための窓口を設置します。（下表に記す【事業者の窓口】のとおり）

(2) 第三者委員

第三者委員を選任し、サービスに対するご意見などをいただいています

利用者は苦情やご意見は【第三者委員】に相談することもできます

受付窓口	窓口担当者	管理者 永井 富美子
	苦情解決責任者	代表取締役 榎本 重敏
	受付日	月曜日から金曜日。ただし、国民の休日、8/13～8/15、12/30～1/3 までを除く。
	受付時間	午前9時から午後5時。
	電話番号	072-480-2025
	FAX番号	072-480-2005
第三者委員	天満法律事務所	弁護士 吉田 肇
	電話番号	06-6365-7560
	株式会社ふくはち	監査役 宮下 直也
	電話番号	072-480-2025
	FAX番号	072-480-2005

(3) 相談及び苦情に円滑かつ適切に対応するための体制及び手順は以下のとおりとします。

1. 苦情及び相談があった場合は、利用者の状況を把握し聞き取りを行う、場合によっては訪問する
2. 管理者は訪問介護員に事実関係を行う
3. 相談担当者は把握した状況を検討し、対応を考える
4. 対応内容に基づき、利用者へは必ず対応方法を含めた結果報告を行う

(4) 苦情申立の窓口及び事故発生時の窓口

<p>(事業者の窓口) 訪問介護ふくはち</p>	<p>所在地 590-0505 泉南市信達大苗代 765 番地 電話番号 072-480-2025 FAX 072-480-2005 受付時間 24 時間</p>
<p>(市町村の窓口) 【泉佐野市広域福祉課】</p>	<p>所在地 598-8550 泉佐野市市場東1丁目1番1号 電話番号 072-493-2023 FAX 072-462-7780 受付時間 8時45分～17時15分</p>
<p>【泉南市役所】 長寿社会推進課</p>	<p>所在地 590-0521 泉南市樽井1丁目1番1号 電話番号 072-483-8254 FAX 072-480-2134 受付時間 8時45分～17時15分</p>
<p>【阪南市役所】 介護保険課</p>	<p>所在地 599-0292 阪南市尾崎町 35 番地-1 電話番号 072-471-5678 FAX 072-473-3504 受付時間 8時45分～17時15分</p>
<p>【泉佐野市役所】 介護保険課</p>	<p>所在地 598-8550 泉佐野市市場東1丁目295番地-1 電話番号 072-463-1212 FAX 072-464-9314 受付時間 8時45分～17時15分</p>
<p>【田尻町役所】 田尻町総合保険福祉センター内 介護健康課</p>	<p>所在地 598-8588 泉南郡田尻町嘉祥寺 375 番地—1 電話番号 072-466-1000 FAX 072-466-8725 受付時間 8時45分～17時15分</p>
<p>【熊取町役所】 熊取ふれあいセンター内 介護サービス課</p>	<p>所在地 590-0495 泉南郡熊取町野田1丁目1番8号 電話番号 072-452-6297 FAX 072-453-7196 受付時間 8時45分～17時15分</p>
<p>【公的団体の窓口】 大阪府国民健康保険団体連合会</p>	<p>所在地 540-0028 大阪市中央区常盤町1丁目3 番8号中央大通FNビル 電話番号 06-6949-5418 FAX06-69-49-5417 受付時間 9:00～17:00 (土日祝休み)</p>
<p>【居宅介護支援事業所】</p>	<p>所在地 電話番号 FAX 受付時間</p>

20 提供するサービスの第三者評価の実施状況について

実施の有無	無
実施した直近の年月日	
実施した評価機関の名称	
評価結果の開示状況	

上記内容について、「大阪府指定居宅サービス事業等の人員、設備、運営等に関する基準等を定める条例（平成 24 年大阪府条例第 115 号）」に定める「指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準（平成 11 年厚生省令第 37 号）」第 10 条の規定に基づき、利用者に説明を行いました。

重要事項説明書の説明年月日	令和 6 年 10 月 日
---------------	---------------

事業者	所在地	大阪府泉南市信達大苗代 765
	法人名	株式会社 ふくはち
	代表者名	榎本 重敏
	事業所名	訪問介護ふくはち
	説明者氏名	永井 富美子

事業者から上記内容の説明を受け、同意しました。

利用者	住所	泉南市信達市場 1680-2
	氏名	

代理人	住所	
	氏名	印